

リニューアル

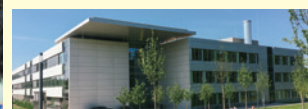
東京大学農学生命科学研究科
平成30年度

旧：博士課程進学促進プログラム

国際交流促進 プログラム



キャリアを拓く
国際交流の
チャンスを
掴もう！



募集開始！

SNP (Scientific Networking Program)
プログラム

大学院学生の留学支援プログラム

応募締切日 **4/27** (金)
17時(厳守)

応募締切日 **5/11** (金)
17時(厳守)



各プログラムの詳細や様式等については、農学部HPに公開されている「平成30年度 国際交流促進プログラムの実施について(通知)」をご確認ください。

<国際交流促進プログラム担当>
農学部教務課学生支援チーム(学生生活担当)
内線: 22778, 22777
E-mail: gakusei@ofc.a.u-tokyo.ac.jp



留学や国際交流など先輩の体験に触れるチャンスです！

平成29年度

ポスドク内定のコツ

フィールドワーク

研究の新たな展開

などなど国際交流の
体験談、盛りだくさん！

博士課程進学促進
プログラム報告会開催！

平成
30年
4/5
THU

17:00～20:00

東京大学弥生講堂アネックス(報告会)
／エンゼル研究棟・講義室(交流会)
(事前登録／参加費不要)

国際交流促進
プログラム募集SNP (Scientific Networking Program)
プログラム

大学院学生が中心となって、自分たちで話を伺いたい国内外の研究者や企業の方等「(以下「招へい者」という)を招待し、セミナーやシンポジウム等を企画・開催するものです。このプログラムに積極的に参加する意欲のある本研究科に在学する大学院学生(修士及び博士)を募集します。参加する大学院学生には企画の立案、招へい者の選定、手配、各種対応等について、企画責任者としてご担当頂きます(参加された方は、招へい者を本研究科の経費で招待することが可能です(原則として精算払いでの対応)。

大学院学生の留学支援プログラム

海外の大学、研究所・研究機関等への留学を支援(主に渡航費と滞在費等を支援 ※研究費は支援対象外)します。対象者は本研究科に在学する大学院生(修士及び博士)で、3ヶ月以上の留学を支援する予定ですが、より短期の留学についても支援の可能性がありま

すので積極的に応募してください。また、対象となる留学期間は、原則として平成30年7月1日以降に出発し、平成31年2月28日までに帰国するものとします。

前年度までに本プログラムの留学支援を受けた方も応募できます。

応募締切日 **4/27 (金)**
17時(厳守)

応募締切日 **5/11 (金)**
17時(厳守)

事前に指導教員の下承を得たうえで平成30年4月27日(金)17時(厳守)までに、以下の提出書類を準備のうえ本プログラム担当までメールにてお送りください。
前年度までにSNPプログラムへ参加された方も応募できます。

このプログラムに興味のある方は、必ず自身の学籍及び履修状況を確認し、事前に指導教員の下承を得たうえで、以下の提出書類を全て準備のうえ本プログラム担当までメールにてお送りください。
前年度までに本プログラムの留学支援を受けた方も応募できます。

提出書類

※可能な限り、
日本語で記入
してください。

1) SNP (Scientific Networking Program) プログラム

【様式1】: 所属専攻、身分、学年、氏名等

2) 大学院学生の留学支援プログラム

【様式2】: 留学先、留学期間、目的、研究内容、必要経費、修士課程の学生の場合には博士課程への進学希望の有無

【様式3】: 留学の目的(意欲等)、準備状況(受け入れ先の打ち合わせや留学先の安全状況等)

【その他】: ●受け入れ先の内諾及び留学先の安全状況等を示す資料(メール等) ●必要経費の根拠を示す資料(様式自由) ●学籍異動等に関する書類(該当者のみ)



様式ダウンロード先: <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/cstudents/index.html>

注意事項

- 1) SNPプログラム、2) 大学院学生の留学支援プログラムについて、併願及び両プログラムより重複して支援を受けることは可能です。但し、本プログラム以外から別の支援を受ける予定の方は、併願及び本プログラムと重複して支援を受けることが可能か、必ず事前に確認のうえ応募してください。
- 年度途中で、在学期間が満了となる方については、申請時に、学籍異動等に関する書類(「在学期間延長届」など)の写しを提出し、留学先への出発及びセミナー開始までに必要な手続きが実施されない限り、国際交流促進プログラムに採用された場合でも、支援期間は申請時の在学期間までとなりますのでご注意ください。
- 国際交流促進プログラム採用後の応募内容の変更については、原則、認められませんのでご注意ください。
- 2) 大学院学生の留学支援プログラムについては、審査において必要経費の調整が行われる場合があります。
- 留学先(渡航国・地域、研究機関等)の状況から安全な留学が困難と認められる場合は、留学先の変更及び留学支援見合わせの可能性等がありますのでご注意ください。そのため、事前に、指導教員を含め留学先の受入教員や研究機関等と留学目的以外にも留学先の安全状況についても確認を行い、【様式3】に確認内容を必ず記入してください。
- 留学先のビザ(査証)については、申請前にビザ(査証)発行手続きの内容や発行までの期間等について事前に確認をしておいてください。
- 一般的な留学のための情報や危機管理等については、「東京大学海外留学・国際交流情報」ウェブサイトを参照してください。特に、海外渡航危機管理ガイドブックは必ず熟読してください。

- 留学中の保険として、公益財団法人日本国際教育支援協会(JEES)の学研災付帯海外留学保険「付帯海学」に必ず加入してください(加入に要する経費は自己負担)。加入に当たっての詳細は採用後に追って通知いたします。※なお、留学中の保険及び危機管理対策については、農学系HPに公開されている「海外実地研究並びに留学プログラム期間中の留学保険等の加入について(PDF)」も併せてご確認ください。
- 国際交流促進プログラム採用者には、留学中や帰国後又は全体セミナー後などに、農学生命科学研究科の各種取組(報告会や説明会への参加、本プログラムの広報や学生へのアドバイス、パンフレットの作成及び所定の報告書の提出やアンケート調査等)について、参加・協力を義務付けていますので予めご了承ください。
- 上記の農学生命科学研究科の各種取組への参加・協力や本プログラムにおける活動・報告等について、ご対応をいただけない場合、プログラムの打ち切りや、プログラムで支援した経費等を返金していただく場合がありますのでご注意ください。
- 本プログラムに応募する方は、必ず本通知の内容を熟読したうえで応募してください。

国際交流促進
プログラム
担当

農学系教務課学生支援チーム(学生生活担当)
内線: 22778/22777
E-mail: gakusei@ofc.a.u-tokyo.ac.jp

